第３８回 吹奏楽指導者認定試験要項

公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）は、下記のとおり吹奏楽指導者認定試験を行います。

１　認定試験の目的

吹奏楽指導者の知識及び技能を客観的に評価判定することにより、吹奏楽指導者としての社会的資格を認定するとともに、指導者の進歩向上に資する。

２　認定試験の種類

（１）公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会認定 **１級吹奏楽指導者**
（２）公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会認定 **２級吹奏楽指導者**
（３）公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会認定 **３級吹奏楽指導者**

３　日　　時　令和８年１２月２９日（火）１３時３０分　試験開始（１３時１０分　受付）

４　会　　場　明浄学院高等学校（大阪府大阪市阿倍野区文の里３丁目１５番７号）

５　主　　催　公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）

６　協　　力　明浄学院高等学校吹奏楽部

７　受験資格　満１８歳以上の吹奏楽指導経験者で、それぞれ下記事項を満たしている者、またはこれと同等の資格を有しているとＪＢＡが認めた者とする。

（１）１級：ＪＢＡの会員で、かつＪＢＡ主催の「ＪＢＡ吹奏楽ゼミナール上級コース（過去の開催分を含む)」を修了し、２級（旧中級）認定に合格している者。
（２）２級：ＪＢＡ主催の「ＪＢＡ吹奏楽ゼミナール上級または中級コース（いずれも過去の開催分を含む)」のいずれかを修了（または修了見込み）した者。
（３）３級：ＪＢＡ主催の「ＪＢＡ吹奏楽ゼミナール（過去の開催分を含む)」のいずれかのコースを修了（または修了見込み）した者。

８　試験内容　次の５科目を実施する。ただし、３級認定は、（１)、（４)、（５）のみ実施する。

（１）理論筆記試験

楽典、吹奏楽の歴史、楽器論、楽曲の研究等吹奏楽指導に関するあらゆる分野から出題する。
参考資料
・ひとりで学べる「作曲法入門」（伊藤康英 著）ロケットミュージック
・吹奏楽作品 世界遺産 100 後世に受け継がれゆく不朽の名曲たち
（伊藤康英、鈴木英史、滝澤尚哉 著）音楽之友社
・新装版　ポケット楽典（大角欣矢 著）音楽之友社
・やぎりんの音楽表現塾 ～演奏力を開発する 50 のアプローチ ～ヤマハミュージック

（２）編曲作品試験

次の課題曲について、参考編成表のとおりに編曲し、スコアを提出する。（但し打楽器は自由。）
課題曲は、当協会ホームページからダウンロードしてください。

・１級：次の２曲から１曲を選び、吹奏楽に編曲してください。

《Jesu, meiner Seelen Wonne》(J.S.Bach)

ト長調（長２度下）で編曲してください。常に tutti にするのではなく、和声、歌詞などといった点で、音楽の脈絡を考慮した編曲をしてください。テンポ、ダイナミクス、アーティキュレーションは、自身で設定してください。

《An die Musik》(F. Schubert)

独唱部分も含めてください。１番のみとします。（繰り返して２番も編曲してもかまいま

せんが、その際は、反復記号は用いず、オーケストレーションの工夫をしてください。）
なお、装飾音符を実際の演奏に即して書き改めてありますので、一部、Schubert の原曲譜とは異なる箇所があります。

・２級：次の２曲から１曲を選び、吹奏楽に編曲してください。

《Komm, Gott Schöpfer, heiliger Geist》(J.S.Bach)

テンポ、ダイナミクス、アーティキュレーションは、自身で設定してください。

《Wiegenlied》(F. Schubert)

独唱部分も含めてください。１番のみとします。（２番、３番を加えて編曲してもかまいません。その際は、反復記号は用いず、オーケストレーションの工夫をしてください。）

【編曲作品作成に際しての注意】

・編曲作品は、令和９年１月１４日（木）必着で郵送にてＪＢＡ事務局宛に提出のこと。
・編曲作品作成（スコア作成）に際して、コンピューター等で使用する楽譜作成ソフトを使用してもよい。
・楽譜作成ソフトを使用した場合は、楽譜をプリントアウトして、ＪＢＡ事務局に郵送すること。

（３）合奏実技試験

楽曲のスコアを試験直前に提示し、それを一定時間（約１０分）見た後、モデルバンドを指揮しながら楽曲をまとめる。なお、合奏中に]楽譜の誤りについても、的確に指摘・修正を行う。

（４）指揮実技試験

以下の課題曲の当日指定する部分をモデルバンド（明浄学院高等学校吹奏楽部)で指揮する。
（３級はピアノ伴奏）　　※各級ともスコアは各自で用意すること。

・１級：Ralph Vaughan Williams 作曲「イギリス民謡組曲」(BOOSEY&HAWKES 版)
・２級：Ralph Vaughan Williams 作曲「イギリス民謡組曲」(BOOSEY&HAWKES 版)
・３級：ブルクミュラー２５の練習曲（推奨：音楽之友社 / ウィーン原典版）より
No.3「牧歌」、No.19「アヴェ・マリア」、No.25「乗馬」より１曲
参考資料：【改訂新版】指揮法教程（斎藤秀雄 著）音楽之友社
指揮を磨こう！吹奏楽レベルアップのために（武田 晃 著）ヤマハミュージック

（５）小論文試験

次の課題について、それぞれ指定された字数で小論文を作成し提出する。

・１級：部活動の地域展開は、単なる活動拠点の変更に留まらず、音楽を通じた「地域社会とのつながりの再構築」を求めている。学校という閉ざされた空間での成果発表（コンクール等）から脱却し、地域住民や他団体との協働（コラボレーション）を通じて、音楽的成果を社会へ還元する仕組みを構築しつつ、教育的・芸術的価値を高めるために、指導者が果たすべきマネジメントおよび指導的役割について論じなさい。
字数は、４０００字（４００字詰原稿用紙換算１０枚程度とする。横文字数４０文字で作成、最後に４０文字×行数・総文字数を明示すること）
・２級：地域展開（クラブ化等）に伴い、拠点校・他校・未経験者などの「技術的・モチベーションの格差」が１つのバンド内でこれまで以上に拡大するなか、限られた合奏時間で全員の音を効率よくブレンドし、美しいバンドサウンドを構築するための具体的な指導方法を論じなさい。
字数は、２４００字（４００字詰原稿用紙換算６枚程度とする。横文字数４０文字で作成、最後に４０文字×行数・総文字数を明示すること）
・３級：部活動の地域展開に伴い、平日の自主練習が増加している。生徒が指導者のいない環境でも「正しい奏法」と「周りの音を聴く耳」を自ら再現・定着させるために、指導者が行うべき段階的な指導手順と、音楽的自立を促す言葉がけの工夫について論じなさい。
字数は、１６００字（４００字詰原稿用紙換算４枚）程度とする。

【小論文作成に際しての注意】

・論文は、令和９年１月１４日（木）必着で郵送にてＪＢＡ事務局宛に提出のこと。
・様式は自由とする。ただし、必ず用紙を用いて作成（ＰＣ等を使用した場合は必ずプリントアウト）したものを提出すること。
・小論文作成に際して、Chat GPT 等の生成系ＡＩの使用は認めない。
・小論文作成に際して、出版物（書籍等）やウェブページ等の文章（書籍・論文・ウェブページ）を、出典（著作者名）などを示さずそのまま用いたり、他人が作成した文章を自分の文章であるかのようにみせかける（代筆）といった剽窃（盗用）行為は禁止する。

［剽窃行為とみなされうる事例］

・出版物（書籍、雑誌、新聞等）やウェブページの文章や資料を、出典を示さずにそのまま用いる、あるいは語句を若干変更しただけで、あたかも自分で作成したような小論文を作成すること。
・小論文中で、文章や資料を引用した際に、引用した箇所を「　　」などで具体的に明示せずに使用すること。なお、「○○参照」というように曖昧にしか触れないものは「明示した」とはみなされない。
・他人が作成した文章を、そのまま、あるいは語句を若干変更しただけで、あたかも自分が作成したかのようにみせかけて、小論文を作成すること。
・生成系ＡＩが作成した文章を、そのまま、あるいは語句を若干変更しただけで、あたかも自分が作成したかのようにみせかけ、小論文を作成すること。なお、小論文作成に際して、生成系ＡＩの使用は認めない（上記参照）。

９　受 験 料（消費税込）

受験級／受験科目	１　級	２　級	３　級
理論筆記試験	５，５００円	５，５００円	４，４００円
編曲作品試験	５，５００円	５，５００円	
合奏実技試験	１１，０００円（定員２名）	１１，０００円（定員５名）	
指揮実技試験	１１，０００円（定員２名）	１１，０００円（定員５名）	４，４００円（定員３０名）
小 論 文 試 験	３，８５０円	２，７５０円	１，６５０円

１０　受験方法

（１）受験科目数：５科目（３級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文試験のみ）全て受験することが望ましいが、１科目だけでも受験することができる。
（２）認定証取得条件：認定証を取得するためには、５科目全て（３級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文試験のみ）に合格する必要がある。
（３）科目合格：各科目に合格した場合には、科目合格証を発行する。なお、従来あった科目合格証の有効期限（５年）の規定は廃止する。
（４）理論筆記試験参照可能物：３級の理論筆記試験では、以下の指定された参考資料の持込を可とする。
やぎりんの音楽表現塾 ～演奏力を開発する 50 のアプローチ ～ヤマハミュージック
『ＪＢＡ主催・吹奏楽ゼミナールテキスト』（過去の開催分を含む）
なお、２級と１級の理論筆記試験は、資料の参照は一切不可とする。

１１　合否の判定及び発表

合否の判定は、所定科目の成績を総合して判定し、受験者に書面を以って合否を通知（令和９年２月頃）し、合格者に対しては認定証を発行する。

１２　審 査 員（予定）

池上　達、伊勢敏之、伊藤康英、小野川昭博、川本統脩、鈴木英史、武田　晃、萩原稔浩、馬場正英、早川英一、八木澤教司、渡邉弘之

１３　受験申込方法

（１）申込方法：後掲の認定試験受験申込書に必要事項（太枠内）を記入し、**ＪＢＡ事務局宛にＦＡＸしてください。**｜**ＦＡＸでのお申込みに限ります。**｜　**＊郵送及びメール並びにお電話での申込みは不可**

（２）**申込受付開始日時：１１月１２日（木）１１時００分**

（３）**申込締切：１２月１０日（木）１７時００分必着**

※ただし、合奏実技試験及び指揮実技試験については、定員になり次第締め切ります。

（４）申込受付受理：受験申込みを受理された方には、ＪＢＡより申込受付票及び郵便振替払込取扱票を送付いたします。

（５）受験料の支払い：（４）で送付した郵便振替払込取扱票により払込書に記載の期日までに郵便局またはゆうちょ銀行で受験料を払い込んでください。

（６）**キャンセルポリシー**

①期日までに受験料の入金が確認できない場合は、受験することができませんので、ご注意ください。ただし、この場合もキャンセル料は発生いたしますので、ご注意ください。

②やむを得ずキャンセルされる場合は、ＪＢＡ事務局へメールで必ずご連絡ください。キャンセルの場合は、以下のとおりキャンセル料が発生いたしますので、ご了承ください。

連絡なくキャンセルされた場合は、今後の認定試験への申込みをお断りする場合がございますので、ご了承ください。

期　間（申込完了から）	キャンセル料
１２月１０日(木)１７時まで	受験料の３０％
１２月１０日(木)１７時から、１２月２２日(火)１７時まで	受験料の５０％
１２月２２日(火)１７時以降または連絡なしの不参加	受験料の全額

１４　その他

地震などの天災によって、やむをえず吹奏楽指導者認定試験が中止となった場合は、ＪＢＡホームページでお知らせいたします。既に受験申込を完了された方にはメール等でお知らせいたします。

１５　お申込み・お問合せ

公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）
東京都千代田区九段北4－2－4　千修ビル内（〒１０２－００７３）
TEL／FAX（０３）５２７５－５６１８（お電話でのお問合せは、月～金11:00～17:00）
メールアドレス　info@jba-honbu.or.jp
■適格請求書発行事業者登録番号：Ｔ２０１０００５０１７４９９

＜参考編成表＞

Piccolo, Flute(1･2), Oboe, Bassoon, E♭ Clarinet, Clarinet(1･2･3), E♭ Alto Clarinet, B♭ Bass Clarinet, Alto Saxophone(1･2), Tenor Saxophone, Baritone Saxophone, B♭ Cornet or Trumpet(1･2･3), F Horn(1･2･3･4), Trombone(1･2･3), Euphonium, Bass or Tuba, String Bass, Timpani, Percussion(S.D, B.D, Cym, Gl, etc)

吹奏楽指導者認定試験 過去出題問題は、

当協会ホームページ http://www.jba-honbu.or.jp をご覧下さい。

公益社団法人日本吹奏楽指導者協会(JBA)
ＦＡＸ （０３）５２７５－５６１８

第３８回吹奏楽指導者認定試験は、
ＦＡＸでのお申込みに限ります。
【申込受付開始:11月12日(木)11時】

第３８回 ＪＢＡ吹奏楽指導者認定試験 受験申込書

受験番号	
受 付 日	令和８年　　月　　日

※太枠内のみご記入ください。

受 験 級 (いずれかに○)	１　級　　２　級　　３　級				
受験科目 (いずれかに○)	理論筆記　編曲作品　合奏実技　指揮実技　小論文　(計　　科目)				
合格科目申告(年月) 科 目 合 格 証 添 付 ※科目合格証を併せてFAXする	理論筆記 年　月	編曲作品 年　月	合奏実技 年　月	指揮実技 年　月	小 論 文 年　月

ふりがな		JBA会員番号
氏　　名		(会員のみ)
生年月日	年　月　日　(　　才)	
連 絡 先	住　所　(〒　　) 自宅 ・ 勤務先　(いずれかに○)	
	携帯電話	ＦＡＸ
	ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	
職　業 勤 務 先		
指導経歴		
吹奏楽ゼミナール 修了申告	今回修了見込みの方 ＜ マスタークラス（上級） ・ 中級 ・ 初級 ＞ コース 第＿＿回を修了された方 ＜ 上級 ・ 中級 ・ 初級 ・ 入門 ・ 学生リーダー ＞ コース	
備　考		

※このページを印刷して、ご使用ください。
※必要事項（太枠内）を記入し、ＪＢＡ事務局宛にＦＡＸしてください。

ＦＡＸでのお申込みに限ります。 ＊郵送及びメール並びにお電話での申込みは不可

【申込受付開始：１１月１２日（木）１１時】※申込受付開始前には送信しないでください。

【申込締切：１２月１０日（木）１７時必着】

※１級及び２級の合奏実技試験及び指揮実技試験、３級の指揮実技試験については、定員になり次第申込みを締め切ります。

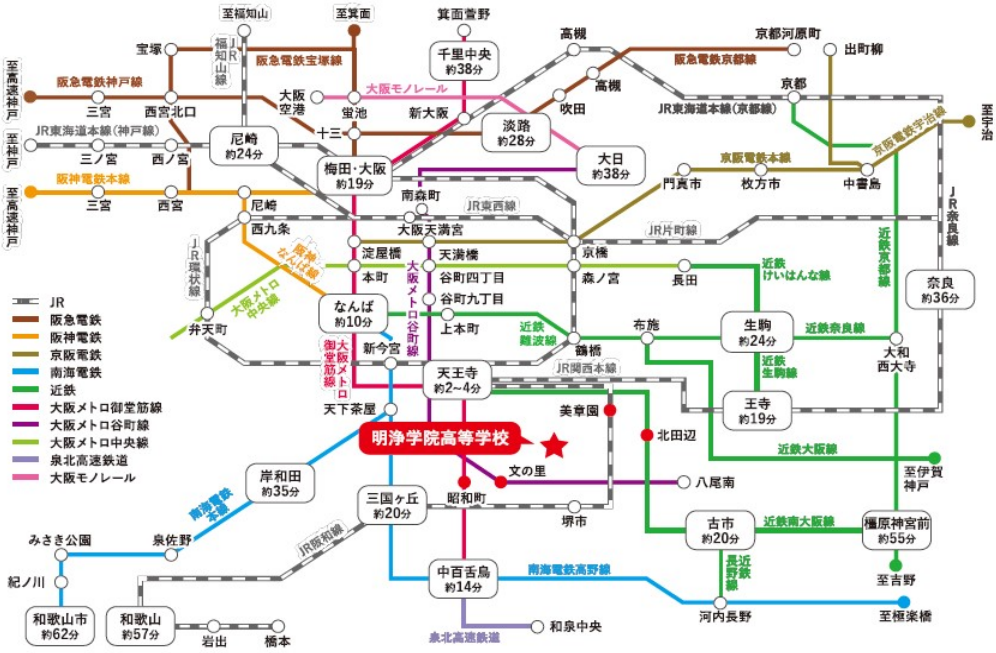
※受験申込みを受理された方には、ＪＢＡより申込受付票及び郵便振替払込取扱票をお送りいたします。

【個人情報の保護について】お送りいただいた住所、氏名、電話番号など、個人を特定し得る情報については、認定試験の実施とそれに関わる問合せなどにのみ使用し、それ以外の目的の使用はいたしません。

【お申込み・お問合せ】
公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（ＪＢＡ）　ＴＥＬ＆ＦＡＸ（０３）５２７５－５６１８

会　場　　明浄学院高等学校

交通アクセス



４駅４路線使えます

・大阪メトロ谷町線「文の里」駅下車　東へ徒歩５分

・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅下車　北東へ徒歩７分

・ＪＲ阪和線「美章園」駅下車　南西へ徒歩７分

・近鉄南大阪線「北田辺」駅下車　北西へ徒歩１４分

※お車での来校はできません。公共交通機関をご利用ください。



住所：大阪府大阪市阿倍野区文の里３丁目１５番７号

※明浄学院高等学校のホームページをご参照ください。

https://www.meijo.ed.jp/access/